

現金化スピードアップによる資金繰り改善(CCC) 財務分析シート(年次) 非製造業

会社名	税務申告書と会社概況書					手入力部	
業種	3～4期分+試算表						
業態							
		作成年月日					
		作成者					
		単位	千円				
税務申告書から		第 期	第 期	第 期	第 期	第 期	若い期から左詰め;第〇期 期初の年月日～
I. 流動資産・負債		年月～	年月～	年月～	～	～	
(1) 現預金							B/Sの左側:①、②、③と分割記載されていないない場合は、内訳書①:預貯金から転記する。
① 現金	+						
② 預金	+						自動計算
現預金 計							
現預金・月商比率 ①							自動計算(月商の3ヶ月分あれば、緊急事態にも対応できる)
③ 定期預金	+						自動計算
現預金 計							
現預金・月商比率 ②							自動計算(即日解約可能な場合に採用)
(2) 売上債権(売上債権=受取手形+売掛金-割引手形-前受金)							B/Sの左側に記載されている、
① 受取手形	+						
② 売掛債権	+						B/Sの左側に記載されている、
③ 割引手形	+						B/Sの左側に記載されている、
④ 前受金	-						B/Sの負債の部に記載されている、
売上債権 計							自動計算
(3) 棚卸資産(棚卸資産=商品(仕入・販売)・その他資材+貯蔵品)							B/Sの資産の部に記載:①、②、③と分割記載されていない場合は、内訳書⑤:棚卸資産から転記する。
① 商品	+						
② 其他資材(包装資材、購入品等)	+						自動計算
③ 貯蔵品(未使用の消耗品)	+						
棚卸資産 計							自動計算
棚卸資産・月商比率							自動計算(月商の1ヶ月分以内望ましい)
(4) 買入(支払)債務(買入債務=支払手形+買掛金-前払金)							B/Sの負債の部に記載されている、
① 買掛金	+						
② 支払手形	+						B/Sの負債の部に記載されている。:「0」が望ましい。
③ 前払金、前払費用	-						B/Sの資産の部に記載されている、
買入債務 計		0	0	0	0	0	自動計算
(5) 未収入金(商品以外の売掛金)	資産						B/Sの資産の部に記載されている、
(6) 仮払金(決算時まで科目確定)	資産						B/Sの資産の部に記載されている、
(7) 貸付金	資産						B/Sの資産の部に記載されている。「0」が望ましい。
(8) 有価証券	資産						B/Sの資産の部に記載されている、
II. 固定資産							不良・不要資産があれば、破棄・売却処分する。
(1) 建物	資産						B/Sの資産の部に記載されている
(2) 機械装置	資産						B/Sの資産の部に記載されている
(3) 工具、器具及び備品	資産						B/Sの資産の部に記載されている
(4) 土地	資産						B/Sの資産の部に記載されている
(5) 車両運搬具	資産						B/Sの資産の部に記載されている
(6) 投資有価証券	資産						B/Sの資産の部に記載されている
(7) 関係会社株式出資金(保証金含む)	資産						B/Sの資産の部に記載されている
(8) 長期貸付金	資産						B/Sの資産の部に記載されている:「0」が望ましい。
(9) 長期前払費用	資産						B/Sの資産の部に記載されている
(10) 保険積立金	資産						B/Sの資産の部に記載されている
III. 流動・固定負債							B/Sの負債の部に記載されている、
(1) 短期借入金	+						
(2) 1年以内長期借入金	+						B/Sの負債の部に記載されている、
(3) 長期借入金	+						B/Sの負債の部に記載されている、
借入金 計							自動計算
借入金月商比率							自動計算 (1.0以内が望ましい。)
毎月の返済額(平均)							B/Sの負債の部に記載されている
(4) 未払金(営業取引以外)	負債						
(5) 未払費用(契約のあるもの)	負債						B/Sの負債の部に記載されている
(6) 仮受金(取引内容不明)	負債						B/Sの負債の部に記載されている
リース債務(B/Sには記載されない)	負債						ヒアリングで聞き取る。

				単位	千円	政策金融公庫のデータ		
				第期	第期	業界平均		
				年月～	年月～	年月～	～	
2. CCCの計算				第期	第期	第期	第期	
				年月～	年月～	年月～	～	
(1) 売上債権回転日数	+							自動計算
計算式	売上債権 ÷ (売上高 ÷ 365)							
(2) 棚卸資産回転日数								
① 商品	+							自動計算
② その他資材	+							自動計算
③ 貯蔵品	+							自動計算
		棚卸資産回転日数 計	+					自動計算
(3) 買入債務回転日数	-							自動計算
計算式	買入債務 ÷ (売上原価 ÷ 365)							
		CCC 計	日					自動計算
		CCC 計	月					自動計算

3. 損益計算書(P/L)								
I. 売上高								
① 商品(仕入)	+							商品以外の収入がある場合には記載
② FC収入	+							
③ 値引き	-							
		売上高 計						自動計算
前期対比								自動計算
月間平均売上高(平均月商)								自動計算
II. 売上原価								
(1) 商品								
① 期首棚卸高(変動費)	+							
② 当期仕入高(変動費)	+							
③ 期末棚卸高(変動費)	-							
		商品原価 計						自動計算
商品原価率								自動計算
(2) 販売経費(包装、運賃等)(変動費)	+							
(3) 外注加工費(変動費)	+							
外注加工費比率(対売上原価)								自動計算
		売上原価 計						自動計算
売上原価率								自動計算 (卸業:0.84、小売業:0.71)
III. 売上総利益(売上高-売上原価)								自動計算 3/3
売上総利益率								自動計算
IV. 限界利益(売上高-変動費)								自動計算 (非製造業では、売上総利益=限界利益)
限界利益率								自動計算
V. 販倍管理費								
(1) 人件費								
① 役員報酬・賞与	+							
② 給与手当・賞与	+							
③ 法定福利費・福利厚生費・雑給	+							
		人件費 計						自動計算
人件費比率(対限界利益)								自動計算 (非製造業では、0.4~0.5)
(2) 包装資材費(変動費)	+							
(3) 荷造運賃(変動費)	+							
(4) 販売手数料(変動費)	+							
(5) 広告宣伝費(変動費)	+							
(6) 業務委託費	+							
(7) 接待交際費	+							
(8) 減価償却費	+							
(9) 租税公課	+							
(10) 地代家賃	+							
(11) 通信交通費	+							
(12) 保険料	+							
(13) 管理諸費	+							

